

ブラームス190年 リゲティ100年  
生誕記念室内楽年末大コンサート

BRAHMS 190th & LIGETI 100th



関西二期会合唱団  
(合唱)

北爪裕道  
(作曲)

田原綾子  
(ヴァイオリン)

福川伸陽  
(ホルン)

鈴木恵里奈  
(指揮)

海野幹雄  
(チェロ)

湯浅江美子  
(ヴァイオリン)

加藤文枝  
(チェロ)

深見まどか  
(ピアノ)

MINAMI  
(ヴァイオリン)

石上真由子  
(ヴァイオリン)

尾池亜美  
(ヴァイオリン)

三原未紗子  
(ピアノ)

松本和将  
(ピアノ)

2023年12月30日(土) 15:00開演  
(14:30開場)  
ロームシアター京都サウスホール

チケット発売中



本田聖嗣(司会)

矢部華恵(司会)

リゲティ:バラードとダンス (ヴァイオリン:尾池亜美、石上真由子)  
ブラームス:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第1番ト長調 op.78  
(ヴァイオリン:石上真由子/ピアノ:松本和将)  
ブラームス:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番イ長調 op.100  
(ヴァイオリン:MINAMI/ピアノ:三原未紗子)  
ブラームス:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第3番ニ短調 op.108  
(ヴァイオリン:尾池亜美/ピアノ:深見まどか)  
リゲティ:ルクス・エテルナ (合唱:関西二期会合唱団/指揮:鈴木恵里奈)  
ブラームス:4つの四重唱曲 op.92 (合唱:関西二期会合唱団/指揮:鈴木恵里奈/ピアノ:松本和将)  
リゲティ:ヴァイオリン、ホルン、ピアノのためのトリオ から 第1、2楽章  
(ヴァイオリン:MINAMI/ホルン:福川伸陽/ピアノ:深見まどか)  
北爪裕道:ポリグラーヴ〜3人のピアニストのための[委嘱新作]  
(ピアノ:深見まどか、松本和将、三原未紗子)  
ブラームス:弦楽六重奏曲第1番 変ロ長調 op.18  
(ヴァイオリン:石上真由子、尾池亜美/ヴィオラ:湯浅江美子、田原綾子/チェロ:加藤文枝、海野幹雄)  
リゲティ:100台のメトロノームのためのポエム・サンフォニック  
(滋賀大学教育学部音楽教育講座、同志社女子大学学芸学部音楽学科、京都精華大学)

チケット価格 (全席指定・税込)	S席:4,500円   A席:3,500円 B席:2,500円   小中高大学生:1,000円
チケット取扱	●ロームシアター京都チケットカウンター 電話 075-746-3201(10:00-17:00) <a href="https://rohmttheatrekyoto.jp/tickets/guide/">https://rohmttheatrekyoto.jp/tickets/guide/</a> ●CNプレイガイド 電話 0570-08-9990(10:00-18:00) <a href="http://www.cnplayguide.com">www.cnplayguide.com</a>
ご予約・お問い合わせ	株式会社東京コンサート 電話03-3200-9755(土・日・祝を除く10:00~18:00)

主催:一般社団法人日本クラシック音楽事業協会/株式会社東京コンサート  
協力:おふいすべが/滋賀大学教育学部音楽教育講座/京都精華大学  
同志社女子大学学芸学部音楽学科/京都市立京都堀川音楽高等学校  
株式会社ヤマハミュージックジャパン/旭堂楽器店/国際楽器社

助成: 文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金  
(継続団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。※発熱等の体調不良がある場合はご来場をお控えください。※会場内でプ  
ラボー等の声援をされる場合はマスクのご着用をお願いします。※今後の社会情勢や新型コロナウイルス感染症の  
動向によって、感染予防対策のお願いを変更する場合がございます。最新の情報は、ホームページをご覧ください。



関西の熱心な音楽ファンの皆さま。今年生誕190年のブラームスと100年のリゲティの室内楽作品を、若手実力派演奏家の妙技でたっぷりじっくりとお楽しみください。京都の小晦日\*に響く「100台のメトロノームのためのポエム・サンフォニック」は、ひと足早い「除夜の鐘の代わりに」。

※小晦日の前日のこと



**石上真由子(ヴァイオリン) Mayuko Ishigami, Violin**

日本音楽コンクール等、内外で受賞多数。国内外でオーケストラとの共演も重ね、題名のない音楽会やNHKクラシック音楽館等メディア出演も多数。長岡京室内、アンサンブル九条山メンバー。Ensemble Amoiibe主宰。Music Dialogueアーティスト。京都市芸術新人賞、音楽クリティッククラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞、藤堂音楽賞受賞。日本コロムビアよりCD発売中。



**尾池亜美(ヴァイオリン) Ami Oike, Violin**

東京藝術大学卒業。ローザンヌ高等音楽院修士課程修了。RNCM マンチェスター国際ヴァイオリンコンクール優勝、カール・フレッシュ国際コンクール第2位他、受賞歴多数。欧州や中国等でリサイタルを開催。国内外のオーケストラやアンサンブルと共演。2020年度より東京藝術大学講師。



**三原未紗子(ピアノ) Misako Mihara, Piano**

2019年第26回ヨハネス・ブラームス国際コンクールピアノ部門にて優勝。今、最も期待されている実力派ピアニストの一人である。桐朋学園大学音楽学部、同研究科を修了。ベルリン芸術大学を最高位で卒業。ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学大学院に在籍し首席卒業。アルコパッサ国際音楽祭2018に招待されるほか、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に出演。2021年デビューCD「ブラームス Neue Bahnen」(オクタヴィア・レコード)をリリース、レコード芸術準特選盤に選出。桐朋学園大学非常勤講師。

**関西二期会合唱団(合唱) Kansai Nikikai Choir**



アカデミックな声楽芸術を追求する有志の集まりとして1964年に結成、声楽の集約的表現ともいえるオペラに重点を置き活動している。「魔笛」「カルメン」等よく知られたオペラから、バロックオペラや室内オペラのほか「利己な女狐の物語」等の現代社会を鋭く描いた演劇性の高いオペラまで、幅広く意欲的な公演を行っている。近年では「ドン・ジョヴァンニ」を鹿児島と東京・新宿で公演し、その活動は関西のみならず国内の文化活動に不可欠なものとして社会的にも不動の評価を得ている。



**福川伸陽(ホルン) Nobuaki Fukukawa, Horn**

世界的に活躍している音楽家の一人。NHK交響楽団首席奏者としてオーケストラ界にも貢献した。ソリストとして、NHK交響楽団、バドヴァ・ヴェネツィア管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団他と共演。ロンドンのウイグモアホールをはじめ、ロサンゼルスやブラジル、アジア各国でリサイタルをするなど、世界各地から数多く招かれている。東京音楽大学准教授、国際ホルン協会評議員。



**湯浅江美子(ヴィオラ) Emiko Yuasa, Viola**

桐朋学園大学を卒業。ミュンヘン音楽大学ヴィオラ科を首席で修了し、現在は同大学室内楽修士課程にてエベヌス弦楽四重奏団に師事。2021年ヒンデミット国際ヴィオラコンクール第1位及び聴衆賞、第5回東京国際ヴィオラコンクール第2位など受賞を重ねる。2022年シーズンよりバイエルン放送交響楽団にてソロ・ヴィオラ奏者を務める。これまでにヴィオラを佐々木亮、ハリオルフ・シュリヒティヒの各氏に師事。



**加藤文枝(チェロ) Fumie Kato, Cello**

京都市出身。2006年、パリ・エコール・ノルマル音楽院に給付生として留学。2010年、東京芸術大学音楽学部器楽科チェロ専攻卒業。学内にて、安宅賞、アカンサス賞、三愛地所賞受賞。2010-2011年、サンアリー・ホール室内楽アカデミー第1期生。2014年東京藝術大学大学院修士課程修了、アカンサス音楽賞受賞。パリ市立音楽院を満場一致の首席で卒業。第8回ピナールチェロコンクール第1位。第7-8回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。FLAME国際コンクール第3位。平成23年度京都市芸術文化特別奨励者。これまでに、故 杉山賢、ドナルド・リッチャー、アラン・ムニエ、河野文昭、ラファエル・ビドゥの各氏に師事。



**本田聖嗣(司会) Seiji Honda, MC**

東京藝術大学、パリ国立高等音楽院ピアノ科・室内楽科をブルミエ・プリにて卒業。仏・伊などの国際コンクールにおいて賞を受賞し、演奏活動を開始する。ラジオ番組の司会や、テレビや舞台などの音楽も担当している。ヤマハSPレッスン、都立総合芸術高校、日大芸術学部・同大学院講師。日本演奏連盟会員。



**MINAMI(ヴァイオリン) Minami, Violin**

ハノーファー国際、シベリウス国際コンクール入賞、モントリオール国際、インディアナポリス国際共に第3位。都響、東響、モントリオール響、北ドイツ放送フィルなど国内外のオケとも多数共演。ニューイングランド音楽院・東京音大(共にフルスカラシップ)在学中。公財「江副記念リクルート財団」第46回奨学生。使用楽器は日本音楽財団より貸与の1716年製 A. Stradivarius「Booth」。



**松本和将(ピアノ) Kazumasa Matsumoto, Piano**

幼い頃よりピアノに目覚め、国内外のコンクールにて数多くの受賞歴を持つ。ソロ、協奏曲、室内楽などあらゆる編成において、観客はもちろん世界中の演奏家達からも注目を集めている。これまでに22枚のCDをリリース。演奏活動と平行し「愛知カンマムジークアカデミー」を設立し室内楽の普及と演奏家の育成に努める。



**深見まどか(ピアノ) Madoka Fukami, Piano**

京都出身。東京藝術大学を経てパリ国立高等音楽院首席卒。青山音楽賞新人賞、ロンティゴ国際コンクール第5位&最優秀ラヴェル演奏賞、プゾーニ国際コンクール最優秀現代音楽演奏賞など受賞。NHK-Eテレに出演し東京フィルと共演。CDはレコード芸術誌で特選盤に選出。サンアリー・サマーフェスティバル、クラシック・キャラバン等に出演。パリ・エコール・ノルマル音楽院、大阪教育大学にて後進の指導にあたる。



**鈴木恵里奈(指揮) Erina Suzuki, Conductor**

東京藝術大学音楽学部指揮科卒業、同修士課程修了。オペラアカデミー イン S.アマデウス修了。指揮法を佐藤功太郎、H-M.シュナイト、小田野宏之、S.オリヴァの各氏に師事。これまでに東京藝大附属高校非常勤講師、エリザベト音楽大学非常勤講師、広島大学客員准教授を務めた。藤原歌劇団、日生劇場、関西二期会を始めとする様々なプロダクションでオペラを指揮し、活躍の場を広げている。



**北爪裕道(作曲) Hiromichi Kitazume, Composer**

東京藝術大学、桐朋学園大学などで作曲と指揮を学んだ後、渡欧。パリ国立高等音楽院作曲科第一・第二課程およびIRCAM作曲・コンピュータ音楽課程を首席で入学および修了。作品はソロからオーケストラまでの器楽や声楽、電子音楽など多岐にわたり、独自の技術研究開発を伴うものも多い。指揮や演奏などでも多方面に活動。近年は東京藝術大学、桐朋学園大学、国立音楽大学、北海道教育大学、東京大学などで後進の育成にも携わる。



**田原綾子(ヴィオラ) Ayako Tahara, Viola**

東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、ルーマニア国際音楽コンクール全部門グランプリを受賞。読売日響、東響、東京フィル、都響等と共演。室内楽奏者としても国内外の著名アーティストと多数共演する他、オーケストラの客演首席も務めるなど、活躍の幅を広げている。桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、パリ・エコール・ノルマル音楽院を修了、現在はデトモルト音楽大学にてファイト・ヘルテンシュタイン氏に師事。2019年度明治安田QOL文化財団海外留学研修生。サンアリー・芸術財団よりPaolo Antonio Testoreを貸与。



**海野幹雄(チェロ) Mikio Unno, Cello**

バロック、古典派、ロマン派、現代音楽と幅広いレパートリーを持ち、多くのソロリサイタルや室内楽活動のほか、全国の主要オーケストラへ定期的に首席チェロ奏者として客演。室内オーケストラARCUS、ピアノトリオ海(Meer)、作曲家新垣隆氏とのデュオ・オリゴ等、数多くのグループに所属。NPO法人「ハマのJACK」理事。東邦音楽大学講師。



**矢部華恵(司会) Hanae Yabe, MC**

アメリカ生まれ、東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。6歳から日本に住み、エッセイストとして活動。これまでに「世界ふしぎ発見!」(TBS)のミステリーハンターとして出演するほか、TV番組やCMのナレーション、ラジオパーソナリティを担当。またコンサートでの司会や朗読としての出演など、活動は多岐にわたる。

難しい、だから面白い! 奥深い本物のクラシックを“良いとこ取り”のガラ・コンサートで

「クラシック・キャラバン」はコロナ禍を乗り越えるため2021年に発見したプロジェクトで、今回3年目を迎えます。日本クラシック音楽事業協会加盟社が総力を結集し、通常の公演では実施し得ない最上級の出演者と、バラエティに富んだ内容、そして十分な聞き応えのあるオリジナルコンサートで、全国27都道府県で開催します。今回は日本を代表する音楽家を企画アドバイザーに起用しさらに芸術性を充実させる等、よりパワーアップした内容になりました。どうぞ心ゆくまでお楽しみください。

全国各地の開催情報は  
公式サイトからご覧ください。▶

